



# 「わが家の環境局長」事業

✓この冬も、こどもが主役となって  
家族で節電アクション！

●提供期間：11月29日～1月31日

●高得点者には **お楽しみ** イベントが  
抽選で当たる

- ・「神田川・環状七号線地下調節池」見学ツアー  
(親子でご招待)

※アクセスはこちらから ⇒



## ■東京ウォームホーム・ビンゴ



\*27個のアクション (ビンゴカード3枚)



# 「わが家の環境局長サミット」

- 開催日：11月29日(火) 18:30～
- 開催場所：東京都庁 会議室
- 参加者：小池都知事、小学生10名程度

## 【内容】

- ・知事とこどもたちからの、「冬季HTTアクション」提案
- ・知事から代表者へ「わが家の環境局長 任命証」授与
- ・サミット共同宣言、記念撮影 等



(開催場所：東京都庁第一庁舎 庁議室)

# 既存マンションにもHTT

- 都民の約半分の世帯が分譲・賃貸に居住  
都内の既存マンションは、分譲・賃貸合わせて14万棟※



「ゼロエミッション東京」の実現には  
既存マンションへの太陽光発電と蓄電池設置が重要

※東京都住宅着工統計からの推定

令和4（2022）年11月25日（金）

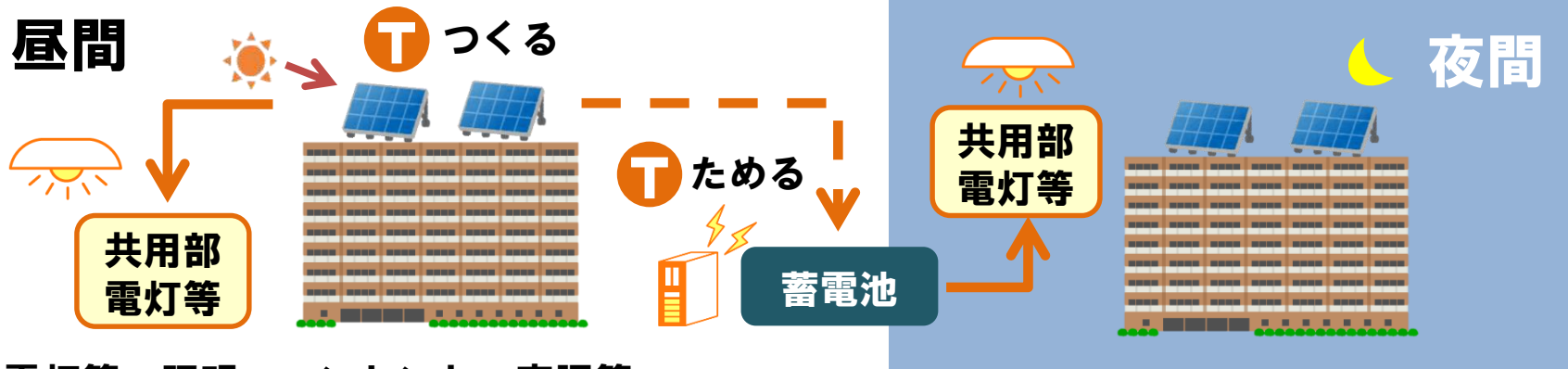
# マンションへの導入プラン

## 太陽光でつくった電力を無駄なく自家消費

- 共用部電力に応じた**太陽光発電**と**蓄電池**を設置

昼間：太陽光で電力をつくり、ためる

夜間：ためた電力を使う



※電灯等：照明、コンセント、空調等

# 補助活用による導入モデル

- 分譲マンション9階建て 60戸  
太陽光発電（8kW）＋蓄電池（16kWh）設置 ▶ 共用部電力（電灯等）に供給

設置費総額	都補助金	初期費用
	800万円	630万円

太陽光発電の導入により  
年間約21万円電気代を節約  
(1世帯あたり約4千円)

## 補助の拡充

令和4年第4回都議会  
定例会に補正予算を提案

※電力使用状況等により結果は異なります

初期費用を  
約8年で回収可能  
(170万円÷21万円≒8年)

# マンションの省エネ・再エネ

## 大規模修繕は絶好の機会

- 同時施工による低コスト化
- 活発となる話し合いの中で、議題に挙げやすい
- EV充電設備設置など、あわせてグレードアップ
- 太陽光発電と蓄電池は、停電時の電源としても有効

この機会に是非、都の補助制度を活用して、  
省エネ・再エネの取組を！